

平成30年度第6回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成30年9月5日（水） 16時26分～16時41分

場 所 第1会議室

出席者 17名

和田学長, 鈴木理事（教育担当副学長）,
近藤副学長, 高橋評議員（保健管理センター所長）,
尾形評議員（言語センター長）, 平沢評議員（情報処理センター長）,
深田評議員（CGS教育支援部門長）,
プラート カロラス評議員（CGSグローバル教育部門長）,
松本評議員（経済学科長）, 加地評議員（社会情報学科長）,
西永評議員（一般教育系学科主任）, 金評議員（現代商学専攻長）,
中島評議員（経済学科教授）, 坂柳評議員（商学科教授）
片桐評議員（企業法学科教授）, 佐山評議員（社会情報学科教授）,
山田評議員（言語センター教授）,

公欠者 4名

江頭理事（総務・財務担当副学長） 穴沢評議員（国際連携本部長・商学科長）,
小林（友）評議員（企業法学科長）, 玉井評議員（アントレプレナーシップ専攻長）

欠席者 3名

李評議員（CGS産学官連携推進部門長）, 中川評議員（一般教育系教授）,
堺評議員（アントレプレナーシップ専攻）

議事に先立ち、和田学長から、事前に配付している前回（7月11日）開催の教育研究評議会の議事要旨の確認が行われ、その後、報告事項1については、進行の都合上、議題3の審議前に報告する旨発言があった。

議題1. 教員の昇任人事について

和田学長から、7月11日開催の学部昇任教授会、学部・大学院合同昇任教授会及びアントレプレナーシップ専攻昇任教授会で教授昇任候補者として選出された准教授について、審査委員会での審議を経て、本日開催の各昇任教授会において、審査委員会より審査報告があり、投票の結果、教授昇任を可とする者が以下のとおり承認された旨発言があった。

- 経済学科 池田 真介
- 社会情報学科 木村 泰知
- アントレプレナーシップ専攻 手島 直樹
- グローバル戦略推進センター 産学官連携推進部門 北川 泰治郎

その後、和田学長から、以上4名の教授昇任について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、昇任の決定については、昇任教授会における投票及び本会

議における審議を経て学長が行うこととなっている旨発言があった。また、教授昇任の発令は、本年10月1日付けで行う予定であり、10月10日開催予定の学部教授会、学部・大学院合同教授会及びアントレプレナーシップ専攻教授会において、教授昇任者の報告を行う予定である旨併せて発言があった。

議題2. 情報総合センター長の選出について

和田学長から、情報総合センター長の選出について、以下のとおり提案があった。

〈提案内容〉

- 本日開催の学部・大学院合同教授会において、平沢 尚毅教授が選出され、承諾を得た。
- 任期は、平成30年10月1日から平成32年3月31日までの1年6か月間である。
- 学部・大学院合同教授会の審議結果を踏まえ、選出された平沢教授にお願いしたいと考えている。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として平沢教授を選出することが承認された。

報告事項1. グローカル戦略推進センター教育支援部門長の辞任について

和田学長からグローカル戦略推進センター教育支援部門長の辞任について、以下のとおり報告があった。

〈報告内容〉

- グローカル戦略推進センター教育支援部門長に任命されていた 深田 秀実教授より、平成30年9月30日付けでグローカル戦略推進センター教育支援部門長の職を辞したい旨申し出があり、承認したので、報告するものである。
- 詳細については、本日の学部・大学院合同教授会でご説明したので、省略させていただく。

議題3. グローカル戦略推進センター教育支援部門長の選出について

和田学長から、グローカル戦略推進センター教育支援部門長の選出について、以下のとおり提案があった。

〈提案内容〉

- 本日開催の学部・大学院合同教授会において、佐野 博之教授が選出され、承諾を得た。
- 任期は、平成30年10月1日から平成32年3月31日までの1年6か月間である。
- 学部・大学院合同教授会の審議結果を踏まえ、選出された佐野教授にお願いしたいと

考えている。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として佐野教授を選出することが承認された。

議題4. サハリン国立大学との相互理解覚書の更新について

和田学長から、審議資料4に基づき、サハリン国立大学との相互理解覚書の更新について提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項2. 平成30年12月期勤勉手当における評価基軸について

和田学長から、報告資料2に基づき、平成30年12月期勤勉手当における評価基軸について報告があった。

○次回開催等

次回の教育研究評議会は、10月10日（水）現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。

以 上